

動物の診察室から

〇 62 〇

昨日1頭のラブラドル・レトリバーが診察に来ました。乳腺が張っているので、妊娠しているかどうかの診断です。その子の名前は「楓ちゃん」。診察の結果妊娠していることがわかりました。

療へ来るようになりました。彼女が保護する動物たちのなかには、高齢の動物も多くいて、健康状態が悪かったり、飼育環境が悪かったりするため病気になるっている動物たちもいます。そんな動物たちには、治療をしてあげて、そして、新しい飼い主さんが見つかるまで



もうすぐ出産の楓ちゃん

楓ちゃんは、角田山の麓にある動物の保護施設で保護されている犬です。その施設では、多くの犬や猫が保護され、新しい飼い主さんを待っています。

飼い主が見つかるまで

英国出身者が保護活動

います。

その施設は民間で、オーナーさんは、イギリス出身のおねえさんです。彼女は、生活のすべてを動物たちの保護活動にささげ、健康状態の悪い動物は、治療をして多くの命を救ってきました。

1年ほど前から、私の病院へも病気の動物の治

保護をしているのです。

しかし、すべての動物たち新しい飼い主さんが見つかるわけではありませぬ。高齢で寝たきりになった犬もいます。そんな犬も、彼女は最後まで看護をしてあげるので

どうして、保護施設を造ったのですか?と聞いて

てみたことがあります。

彼女の母国では、公営でも民間でも動物の保護施設はたくさんあるのだそうです。日本に来てみるとそのような施設は少な

に、日本に来たのではないと話していました。

新潟市でもまだ捨てられる犬や猫が多くいま

す。以前は子犬も捨てられていたのですが、現在保健所で保護する犬の多くは成犬です。捨てられる理由のなかには、転勤で飼えなくなった、犬が病気になるから、鳴いて困るから、家族でアレルギーの人がいるからな

どもあります。たそうです。本当はこのようになってはいけな

動物をいったん飼育したら、捨てないでください。最後まで責任を持って飼ってください。

楓ちゃんは今20日ほどで出産です。今ならまだ手術で子宮を摘出して、楓ちゃんの負担にはなりません。

そのこともお話ししましたが、せっかくおなかへきた子ですから生ませてもらって、飼い主さんを探そうです。一方で動物を捨てる人がいます。そして、彼女のように動物たちの命を救う人たちがいます。イギリスから新潟へ来て動物の保護をしている彼女に、私たちもいろいろな形で、協力してあげましょう。